

## デジタルマーケティングの 実現に向けた組織づくり

アプラスの商品を、ウェブを介して国内外の顧客に届ける「デジタルマーケティング」の導入準備を進めた。マーケティングの知見を伝えるだけでなく、社員の仕事の精度を高めるための助言提案を行った。

▼  
取り組み内容

Step 1  
現状把握  
会社の現状を把握するため、マーケティング担当部署へのヒアリングを実施。

Step 2  
助言提案  
8社での経験を生かし、社員の仕事上の課題や働き方全般に対して改善策を提案した。

Step 3  
戦略立案  
・実行  
マーケティングの基礎を踏まえ、ターゲットを想定した戦略的なデジタルマーケティングを実施。

Step 4  
実践的育成  
ギフトショー出展に向けて、担当部署とともに準備を進め、商品PRのポイントを指導した。

受入企業

### 株式会社アプラス

代表取締役 坂本 博胤 さん

2001年に創業。漆芸品、インテリア雑貨、フラワーアレンジメント商品の企画、製造、販売を行っている。東京に支店とアトリエを構えるほか、大丸梅田店と大丸京都店に直営店を展開。上海、バンコクにも拠点を設けている。社名は、モットーである「最高、その先へ」を表した「A+」を意味している。

研究員

佐橋 育恵 さん

愛知県出身。外資系日用消費材メーカーに研究職で入社後、マーケティング部門へ異動。その後、外資系化粧品メーカー3社、国産化粧品メーカー3社、国産食品メーカー1社に勤務し、マーケティング戦略立案や新商品開発、ブランディングなどに携わった。2022年に独立しフリーランスのマーケターとして活動している。

共創型企業・人材展開プログラム 事例

CASE:

組織の足元を固め  
「最高、その先へ」を  
さらに加速する

取り組みの成果  
・  
今後の取り組み

- ・マーケティング担当部署だけでなく他部署の社員に対しても働き方のアドバイスを送り、マーケティング育成とコンサルタントの両面で役割を果たした。
- ・ギフトショーの準備を通して、マーケティングやブランディングのノウハウを実践的に伝えた。
- ・半年間のプログラムで社内の体制整備が大きく前進した。これから本格的にデジタルマーケティングに着手し、国内外へアプラスの魅力を発信していく。

企業の評価・今後の関わり方

参加理由

- ・当社の商品や技術はお客様から高い評価をいただいている一方、国内外の隠れたニーズを、ウェブを活用して掘り起こす必要性も感じていました。そこで、デジタルマーケティングを強く推進していただける人材を求め、参加を決めました。

評価（成果・社内変化など）

- ・まだアプラスを知らない世界中のお客様に当社の魅力を伝えるのが、デジタルマーケティング導入の目標です。社員一人一人が力を合わせなければ乗り越えられない大きな課題で、佐橋さんには、その土台を固めるところから力添えいただきました。
- ・マーケティングの基礎を、時に理論的に、時に実践的に教えていただき、深い理解につながりました。
- ・佐橋さんと一緒に仕事をしたスタッフは多くの気づきと学びを得て、自身の働き方を改善していこうと努力しています。社内の雰囲気も以前にも増して前向きになりました。会社の将来像について改めて考えるきっかけにもなりました。

今後の関わり方

- ・これまでは会社を前に進めることばかりに意識が向き、社員の働き方の検証は十分とは言えない部分がありました。それに気づかせていただいたのは佐橋さんです。半年間の学びを生かし、本格的にデジタルマーケティングを推進していきます。

研究員の評価・今後の展望

参加理由

- ・購読しているメールマガジンでプログラムが紹介されていて、興味を抱きました。マーケティングとして独立したばかりだったので、学びを深められる環境に引かれました。昨年春に旅行で石川県に訪れており、この地に良い印象を持っていたのもきっかけです。

評価（取り組み・生活）

- ・マーケティングについて基礎から固めなおすと、デジタルに移行した際に効果がより一層、高くなると思い、「マーケティング育成」という視点で私の持っている知識をお伝えしました。
- ・東京で開催されるギフトショーでアプラスの新商品をお披露目するにあたり、マーケティング担当部署とともに準備を進め、効果的な訴求のノウハウを一緒に考えることができました。
- ・大学で現役のコンサルタントに課題解決の方法を教えていただき、アプラスで実践する良いサイクルの中で学びを深めました。他の研究員とは互いに胸を開いて知識や経験をつまびらかにしながら交流でき、とても刺激的でした。

今後の展望

- ・このプログラムで社員の皆さんのスキルアップのお手伝いをさせていただいたことで、人材育成に興味を持つようになりました。今後は、企業のマーケティングを育てる仕事もしていきたいです。ご縁がありましたら、アプラスのお役にも立てればと考えています。